

令和6年度学校・地域評価 1年 生徒アンケート（2回目）

		4: 当てはまる 3: やや当てはまる 2: やや当てはまらない 1: 当てはまらない										
		No.	質問内容				4	3	2	1	4+3	1回目
【1】	学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。				10	19	3	4	80.6%	78.4%
		2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。				16	13	3	4	80.6%	83.8%
		3	学校は安心して過ごせる場所である。				20	10	4	2	83.3%	83.8%
		4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。				15	14	3	1	87.9%	89.2%
【2】	学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。				18	14	3	1	88.9%	94.6%
		6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。				20	15	1	0	97.2%	94.6%
		7	わたしは学校のきまりを守って生活している。				21	15	0	0	100.0%	91.9%
		8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。				10	21	4	1	86.1%	81.1%
		9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。				12	12	8	4	66.7%	67.6%
		10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。				19	15	2	0	94.4%	94.6%
		11	わたしは道德の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。				15	17	1	3	88.9%	86.5%
		12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。				17	15	4	0	88.9%	86.5%
		13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。				18	18	0	0	100.0%	100.0%
		14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。				21	12	1	2	91.7%	94.6%
【3】	授業での自分自身について	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。				14	14	6	2	77.8%	70.3%
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。				20	13	2	1	91.7%	91.9%
		17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。				20	14	2	0	94.4%	89.2%
【4】	家庭での自分自身について	18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。				18	12	5	1	83.3%	91.9%
		19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。				22	13	1	0	97.2%	89.2%
		20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。				22	10	2	2	88.9%	91.9%
		21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。				23	11	2	0	94.4%	97.3%
		22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。				10	15	8	3	69.4%	78.4%
		23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。				18	12	7	2	76.9%	89.2%
		24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)				15	12	7	2	75.0%	73.0%
		25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。				17	13	4	2	83.3%	81.1%
		26	わたしは毎日朝食をとっている。				30	4	0	2	94.4%	94.6%
		27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。				21	9	4	2	83.3%	83.8%

【5】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	18	16	2	0	94.4%	70.3%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	16	9	7	4	69.4%	73.0%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	16	13	3	4	80.6%	89.2%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができている。	13	14	4	5	75.0%	75.7%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	16	13	4	3	80.6%	89.2%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	15	15	4	2	83.3%	81.1%
【6】	グラウンドについて	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	13	16	6	1	80.6%	78.4%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	10	17	7	2	75.0%	78.4%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	17	14	5	0	86.1%	83.8%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	11	10	11	4	58.3%	73.0%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思っ)ており、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	9	13	10	4	61.1%	54.1%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が大事で必要かを考えることができた。	10	20	2	4	83.3%	73.0%

◎「チーム担任」への意見

○とても良い・いいと思う(2名)

△いいことだと思うけど、担任がわからないときがある

◎その他の意見

○未来の知念もきれいで平和な知念になってほしい。

●部活を増やしてください。特に男子バド部。

令和6年度学校・地域評価 2年 生徒アンケート（2回目）

		4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない											
		No.	質 問 内 容				4	3	2	1	4+3	1回目	
【1】	学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。					11	17	1	1	93.3%	87.5%
		2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。					14	12	4	0	86.7%	84.4%
		3	学校は安心して過ごせる場所である。					19	10	0	1	96.7%	90.6%
		4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。					16	10	2	2	86.7%	96.9%
【2】	学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。					20	7	3	0	90.0%	93.8%
		6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。					25	4	0	1	96.7%	100.0%
		7	わたしは学校のきまりを守って生活している。					19	10	1	0	96.7%	96.9%
		8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。					16	11	2	1	90.0%	90.6%
		9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。					2	10	7	11	40.0%	56.3%
		10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。					18	10	2	0	93.3%	100.0%
		11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。					18	9	1	2	90.0%	93.8%
		12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。					19	7	3	1	86.7%	96.9%
		13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。					22	7	0	1	96.7%	96.9%
		14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。					22	7	0	1	96.7%	90.6%
【3】	授業での自分自身について	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。					15	8	4	3	76.7%	81.3%
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。					15	12	0	3	90.0%	87.5%
		17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。					19	11	0	0	100.0%	100.0%
		18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。					11	13	5	1	80.0%	87.5%
		19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。					19	8	3	0	90.0%	96.9%
		20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。					15	12	2	1	90.0%	93.8%
		21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。					19	9	2	0	93.3%	96.9%
【4】	家庭での自分自身について	22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。					18	6	3	3	80.0%	87.5%
		23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。					15	11	2	2	86.7%	81.3%
		24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)					12	16	4	1	84.8%	90.6%
		25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。					23	5	2	0	93.3%	81.3%
		26	わたしは毎日朝食をとっている。					23	5	2	0	93.3%	96.9%
		27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。					14	11	4	1	83.3%	87.5%

【6】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	21	6	3	0	90.0%	93.8%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	15	9	4	2	80.0%	65.6%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	12	12	4	2	80.0%	75.0%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができる。	12	11	5	2	76.7%	65.6%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	15	12	2	1	90.0%	84.4%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	11	12	6	1	76.7%	53.1%
【6】	グランドデザインについて	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	11	11	8	0	73.3%	71.9%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	17	11	2	0	93.3%	96.9%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	9	12	5	4	70.0%	93.8%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	9	12	5	4	70.0%	65.6%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思っ)ており、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	12	10	6	2	73.3%	78.1%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が必要かを考えることができた。	10	15	4	1	83.3%	87.5%

○ 良い(5名) ○ いろいろな先生と喋る機会が増えて楽しい ○ 毎週違う先生たちと話せるからいいと思う。
○ Thank you as always ○ 色んな先生の教え方が見れるから。(道徳の時とか)
○ いろいろな先生と関わっていていいと思う ○ 仕事が分担できていいと思う ○ 関わりが増えていいと思う
○ 交代してやるのがいいと思います ○ いろいろな先生方とコミュニケーションが取れるからいい。
● やかましい ○ 毎回変わったら1人1人の先生と深く交流できないから
● 学年の先生関係なしに担任してほしい

●期末テストを復活させてほしい。まず期末テストをなくした理由があまり意味を理解していない。リトライテストは別に期末テストのリトライでもいいじゃないか。何でもかんでも昔のは間違っている。いまのが正しいという考え方は本当に危険だと思う。しかも、期末テストあったときのほうが勉強へ取り組みたいと思う意欲があったと思う。本当に期末テストだけは復活させてほしい!!!!!!!!!!!!

令和6年度学校・地域評価 3年 生徒アンケート（2回目）

		4:当てはまる		3:やや当てはまる		2:やや当てはまらない		1:当てはまらない					
		No.	質 問 内 容					4	3	2	1	4+3	A+Bの割合
【1】	学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。					13	16	4	1	85.3%	87.9%
		2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。					17	15	1	1	94.1%	90.9%
		3	学校は安心して過ごせる場所である。					22	11	1	0	97.1%	90.9%
		4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。					13	18	3	0	91.2%	93.9%
【2】	学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。					16	15	3	0	91.2%	97.0%
		6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。					25	9	0	0	100.0%	100.0%
		7	わたしは学校のきまりを守って生活している。					29	5	0	0	100.0%	100.0%
		8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。					8	22	4	0	88.2%	81.8%
		9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。					8	16	8	2	70.6%	66.7%
		10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。					25	8	1	0	97.1%	93.9%
		11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。					16	16	2	0	94.1%	97.0%
		12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。					25	7	2	0	94.1%	87.9%
		13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。					21	13	0	0	100.0%	93.9%
		14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。					20	13	6	1	82.5%	97.0%
		15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。					15	12	6	1	79.4%	90.9%
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。					19	13	2	0	94.1%	93.9%
【3】	授業での自分自身について	17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。					24	10	0	0	100.0%	97.0%
		18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。					14	18	2	0	94.1%	100.0%
		19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。					23	11	0	0	100.0%	97.0%
		20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。					20	12	2	0	94.1%	87.9%
		21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。					21	11	2	0	94.1%	93.9%
		22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。					13	10	10	1	67.6%	66.7%
		23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。					18	9	6	1	79.4%	69.6%
【4】	家庭での自分自身について	24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)					7	16	10	1	67.6%	63.6%
		25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。					14	15	4	1	85.3%	78.8%
		26	わたしは毎日朝食をとっている。					29	5	0	0	100.0%	100.0%
		27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。					16	12	6	0	82.4%	81.8%

【5】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	9	22	3	0	91.2%	84.8%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	15	9	7	3	70.6%	72.7%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	12	19	3	0	91.2%	87.9%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができている。	12	13	7	2	73.5%	63.6%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	11	20	2	1	91.2%	88.2%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	16	11	5	2	79.4%	66.7%
【6】	グランドについて	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	6	20	4	4	76.5%	45.5%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	10	19	5	0	85.3%	84.8%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	13	16	5	0	85.3%	81.8%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	7	14	11	2	61.8%	54.5%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思っ)ており、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	4	16	9	5	58.8%	60.6%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が大事で必要かを考えることができた。	10	19	4	1	85.3%	69.7%

◎「チーム担任」への意見

○いいと思う(7名) ○先生の負担が減っていいとおもう(5名) ○色々な先生と話せていいと思う(3名)
 ○先生が分担して役割を決めていていいと思う。 ○このままチーム担任制を続けていいと思います
 ○いろんな先生と関われるので良いと思う
 △チーム担任もいいけど、特別、チーム担任のほうがいいなとは思わなかった。
 △最初は新しい担任の顔と名前が一致しにくいなどの不便はあったが、担任の負担が減るなら良い制度だと思う。
 △なぜチーム担任になったか覚えていないがとくに悪くもない
 ●女の人をいれたほうがいい

◎その他の意見

●単元テスト制より期末のほうが良い

令和6年度学校・地域評価 全学年 生徒アンケート（2回目）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない

	No.	質問内容	4	3	2	1	4+3	1回目	1年	2年	3年
【1】 学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。	34	52	8	6	86.0%	84.3%	80.6%	93.3%	85.3%
	2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。	47	40	8	5	87.0%	86.3%	80.6%	86.7%	94.1%
	3	学校は安心して過ごせる場所である。	61	31	5	3	92.0%	88.2%	83.3%	96.7%	97.1%
	4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。	44	42	8	3	88.7%	93.1%	87.9%	86.7%	91.2%
【2】 学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。	54	36	9	1	90.0%	95.1%	88.9%	90.0%	91.2%
	6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	70	28	1	1	98.0%	98.0%	97.2%	96.7%	100.0%
	7	わたしは学校のきまりを守って生活している。	69	30	1	0	99.0%	96.1%	100.0%	96.7%	100.0%
	8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。	34	54	10	2	88.0%	84.3%	86.1%	90.0%	88.2%
	9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。	22	38	23	17	60.0%	63.7%	66.7%	40.0%	70.6%
	10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。	62	33	5	0	95.0%	96.1%	94.4%	93.3%	97.1%
	11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。	49	42	4	5	91.0%	92.2%	88.9%	90.0%	94.1%
	12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。	61	29	9	1	90.0%	90.2%	88.9%	86.7%	94.1%
	13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。	61	38	0	1	99.0%	97.1%	100.0%	96.7%	100.0%
	14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。	63	32	7	4	89.6%	94.1%	91.7%	96.7%	82.5%
【3】 授業での自分自身について	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。	44	34	16	6	78.0%	80.4%	77.8%	76.7%	79.4%
	16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	54	38	4	4	92.0%	91.2%	91.7%	90.0%	94.1%
	17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。	63	35	2	0	98.0%	95.1%	94.4%	100.0%	100.0%
	18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。	43	43	12	2	86.0%	93.1%	83.3%	80.0%	94.1%
	19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。	64	32	4	0	96.0%	94.1%	97.2%	90.0%	100.0%
	20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。	57	34	6	3	91.0%	91.2%	88.9%	90.0%	94.1%
	21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。	63	31	6	0	94.0%	96.1%	94.4%	93.3%	94.1%
	22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。	41	31	21	7	72.0%	77.5%	69.4%	80.0%	67.6%
	23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。	51	32	15	5	80.6%	81.5%	76.9%	86.7%	79.4%

【4】	家庭での自分自身について	24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)	34	44	21	4	75.7%	75.5%	75.0%	84.8%	67.6%
		25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。	54	33	10	3	87.0%	80.4%	83.3%	93.3%	85.3%
		26	わたしは毎日朝食をとっている。	82	14	2	2	96.0%	97.1%	94.4%	93.3%	100.0%
		27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。	51	32	14	3	83.0%	84.3%	83.3%	83.3%	82.4%
【5】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	48	44	8	0	92.0%	82.4%	94.4%	90.0%	91.2%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	46	27	18	9	73.0%	70.6%	69.4%	80.0%	70.6%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	40	44	10	6	84.0%	84.3%	80.6%	80.0%	91.2%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができている。	37	38	16	9	75.0%	68.6%	75.0%	76.7%	73.5%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	42	45	8	5	87.0%	87.4%	80.6%	90.0%	91.2%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	42	38	15	5	80.0%	67.6%	83.3%	76.7%	79.4%
【6】	グランドデザインについて	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	30	47	18	5	77.0%	65.7%	80.6%	73.3%	76.5%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	37	47	14	2	84.0%	86.3%	75.0%	93.3%	85.3%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	39	42	15	4	81.0%	86.3%	86.1%	70.0%	85.3%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	27	36	27	10	63.0%	64.7%	58.3%	70.0%	61.8%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思って)おり、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	25	39	25	11	64.0%	63.7%	61.1%	73.3%	58.8%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が大事で必要かを考えることができた。	30	54	10	6	84.0%	76.5%	83.3%	83.3%	85.3%

令和6年度学校・地域評価（2回目） 教師アンケート

4: 当てはまる 3: やや当てはまる 2: やや当てはまらない 1: 当てはまらない

		No.	質問内容	4	3	2	1	4+3	R6 1回目
【1】	学校について	1	学校教育目標やグランドデザインを通して、教育方針の共有化が職員内で図られている。	2	9	0	0	100.0%	84.6%
		2	私は環境整備に努め、落ち着いた学習できる環境を整えている。	7	4	0	0	100.0%	100.0%
		3	私は教育相談や生徒指導の充実に努め、いじめをすぐに発見できる学校づくりに貢献している。	4	7	0	0	100.0%	100.0%
		4	特色ある教育活動で生徒が充実した学校生活を送れるよう、職員内で共通理解・共通実践が図られている。	2	9	0	0	100.0%	92.3%
【2】	学校での自分自身について	5	私は生徒個々のよさを認め、励まし、自己効力感(自己肯定感)を育んでいる。	7	4	0	0	100.0%	100.0%
		6	私は生徒個々の規範意識を高めるの生徒指導を実践している。	8	3	0	0	100.0%	100.0%
		7	私は生徒に対し、きまりを守る意義を考えさせ適切に指導している。	9	2	0	0	100.0%	100.0%
		8	私は生徒・職員・来校者に対し心からあいさつをしている。	7	2	2	0	81.8%	100.0%
		9	私は「さん」づけで生徒を呼ぶなど、丁寧な言葉遣いをしている。	4	3	4	0	63.6%	92.3%
		10	当番活動や清掃活動の意義を伝え、適切な指導とフィードバックを行っている。	3	8	0	0	100.0%	92.3%
		11	私は生徒の心に響く道徳の授業づくりを実践している。	2	9	0	0	100.0%	92.3%
		12	私は学級活動・生徒会活動を中心にした生徒主体の活動を実践している。	3	8	0	0	100.0%	100.0%
		13	私は生徒が自ら参画する、特色ある学校行事の取組を行っている。	4	6	0	1	90.9%	92.3%
		14	私は部活動や体育的活動に協働体制で取り組んでいる。	6	4	1	0	90.9%	92.3%
		15	私は子どもや保護者の悩みや相談に適切に対応できている。	4	7	0	0	100.0%	84.6%
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	8	2	1	0	90.9%	100.0%
【3】	授業での自分自身について	17	私は授業開始前に教室に入り、学習規律の確立に向けての手だてを講じている。	8	3	0	0	100.0%	92.3%
		18	私は小中での学習関連を意識した授業実践を心がけている。	4	7	0	0	100.0%	100.0%
		19	私は毎時の授業でめあての提示、達成するための展開、まとめや振り返りを行っている。	7	4	0	0	100.0%	100.0%
		20	私はタブレットを活用した個別最適な授業指導を行っている。	2	8	1	0	90.9%	61.5%
		21	私は生徒の考えを広げたり深めたりするための話し合う活動を計画的に行っている。	7	4	0	0	100.0%	100.0%
		22	私は生徒が思いや考えを書いたり発表したりする場を設定している。	8	3	0	0	100.0%	100.0%
		23	私は生徒が自ら進んで学習に取り組めるような単元テストやリトライ制になるよう、工夫・改善している。	9	2	0	0	100.0%	100.0%
【4】	家庭での自分自身について	24	学級活動や生徒指導を通して規則正しい生活習慣等についての指導を行っている。	6	5	0	0	100.0%	100.0%
		25	私は関係機関と連携した不登校対策やケース会議の充実を図っている。	3	7	1	0	90.9%	81.8%
【5】	キャリア教育について	26	学活や道徳の時間等でキャリア学習の機会を設け、生徒に夢や希望を持つことの大切さを伝えている。	5	6	0	0	100.0%	100.0%
		27	私は学びを社会とつなげる「知学タイム」(探求学習)の実践を行っている。	5	6	0	0	100.0%	92.3%
		28	「知学タイム」の探究プロセスで協働的な学びを通して資質・能力を育てている。	4	7	0	0	100.0%	100.0%
		29	教科・知学タイムで学びが社会とつながるキャリア教育の視点を生徒に示している。	2	8	1	0	90.9%	92.3%
		30	私は「フォーサイト手帳」の活用を生徒に促し、教育活動に生かしている。	10	0	1	0	90.9%	100.0%
【6】	グランドデザインについて	31	私は自覚と責任のもと、誇りを持って教育実践に努めている。	9	2	0	0	100.0%	100.0%
		32	私は優しさの中にも厳しさを持って指導に当たり、生徒の可能性を伸ばしている。	7	4	0	0	100.0%	100.0%
		33	好奇心・探求心を持ち常に自己研鑽に努め質の高い教育を実践している。	6	5	0	0	100.0%	92.3%
		34	組織の一員として、「自立・尊重・創造」の目標達成に向けて学校運営に参画している。	9	2	0	0	100.0%	100.0%

7	地域との連携について	35	私は授業や行事、生徒指導や部活等で各支部および知念地区の方とつながり、その力を活用することができた。	4	5	2	0	81.8%	76.9%
		36	私は地域の力を活用し、知念の良さや強みを生徒に伝え、知念を誇りに思えるような指導をすることができた。	3	8	0	0	100.0%	76.9%
		37	私は生徒に地域活動への参加を推奨し、地域を題材とした学習活動を通して、「より良い知念」になるよう生徒自身が考える場面を設定することができた。	4	7	0	0	100.0%	84.6%

◎「チーム担任」への意見

○役割分担を明確にし、さらに充実させたい。
 ○生徒も教師もメリットが大きい(生徒は教師を選べる・教師はいろいろな視点で生徒を見守れる)
 ○効率よく対応して業務も少しは楽になったり、クラスも回せたりするので良いと思う。
 △問題解決にあたり、教師生徒が話し合える関係性を作っていくことが大切だと感じている。
 △面談や、道徳などの負担の軽減はあるが、学級に対する相談は主担任にきており、他の先生方への相談があまりないように感じる。
 △お互いをサポートし合いながら学年に向き合えていると思います。もう少し学年の先生方同士が連携できれば良いと思います。
 ●みんなで関われることはとっても画期的なことしっかりみとおしをもって、しっかり学年経営をしてほしい。学年経営をしてほしい。

◎単元・リトライテストへの意見

○短期間の学習確認ができていると思います。
 ○日頃の学習の積み重ねが重要になってくる
 ○良い取り組みだと思います。
 ○生徒の学力向上意欲につながることを念頭においてこれからも継続していきたい
 △期末などと違い生徒が成績を良くするチャンスが多くなるのはいいと思う。少しリトライテストを作るのが大変。
 (その他)美術はテストを実施していません

◎その他の意見

△次年度は行事の精選をはかりたい。

※○は良い点・●は課題点

●項目15で教師側は100%対応できていると考えているが、生徒は78%しか相談しやすいと感じていない。より多くの目で生徒の困り感に気づけるよう「チーム担任制」で対応しているのにこの結果になった理由として、他の職員に頼りすぎて「個人で果たすべき義務・持つべき責任」が弱くなっている可能性がある。「責任の分散」のためのチーム担任制ではなく、「責任を持った当事者」が集まったチームになるよう、今後は担任筆頭としての学年主任を中心とし、より一層の「主体性・当事者意識」をもった教師集団の構築を各学年で図っていく必要がある。
 ●項目22も生徒の72%に対して教師は100%と差異が目立つ。「主体的・対話的な学び」とは何かを再度学び・捉え直し、引き続き授業改善・指導の工夫改善に取り組む。
 ●項目23は100%だが、実際に行っている単元テストに対して保護者からは不満がある。また校内組織である学力向上推進委員会からも誤った認識でテストを行っている教師について議題にあがる。「単元テスト」を行う意義やその内容等を再度確認するとともに、今後は管理職や学力向上推進委員会から対応できていない教師への指導・助言を行う。

令和 6 年度学校・地域評価 保護者アンケート（2 回目）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない												
		No.	質 問 内 容				4	3	2	1	4+3	R6 1回目
【1】	学校について	1	学校は教育方針や活動をHPやメール等でわかりやすく伝えている。				6	10	2	0	88.9%	93.5%
		2	学校は環境が整えられており、子どもにとって安全な場所である。				5	11	2	0	88.9%	96.8%
		3	学校はいじめの早期発見に努め、子どもにとって安心な場所である。				5	9	2	2	77.8%	87.1%
		4	お子さんは充実した学校生活を送り、楽しいと言っている。				7	11	0	0	100.0%	100.0%
【2】	学校での自分自身について	5	先生方は子どもの努力を認め、励ましてくれている。				8	10	0	0	100.0%	100.0%
		6	先生方は適切に指導を行い、子どもをよりよい方向へ導いてくれている。				7	7	4	0	77.8%	96.8%
		7	学校のきまりや生徒指導方針は、わかりやすく納得している。				6	9	2	1	83.3%	93.5%
		8	知念中の生徒・教職員はきちんとあいさつができています。				7	7	3	1	77.8%	100.0%
		9	教職員は生徒に対し、丁寧な言葉遣いをしている。				8	10	0	0	100.0%	100.0%
		10	⑥家庭では、子どもに役割を与えたり、お手伝い等を通して自立を促している。				5	9	3	1	77.8%	80.6%
		11	家庭では、子どもの心の成長を促す対話(悩みの相談・励まし等)を心がけている。				5	13	0	0	100.0%	100.0%
		12	学校は、子どもが活躍できる活動を積極的に取り入れている。				8	8	2	0	88.9%	87.1%
		13	学校は体験活動や学校行事を工夫して子どものよりよい成長に努めている。				8	8	1	1	88.9%	93.5%
		14	学校は部活動や体育的活動に積極的に取り組んでいる。				4	11	3	0	83.3%	93.5%
		15	学校は子どもについての悩みを相談しやすい雰囲気である。				3	10	3	2	72.2%	87.1%
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。				5	9	3	1	77.8%	90.3%
【3】	授業での自分自身について	17	お子さんは家庭で授業の準備などを自分で責任をもって行っている。				5	9	3	1	77.8%	80.6%
		18	お子さんは学校の授業がよくわかると言っている。				4	9	5	0	72.2%	80.6%
		19	授業参観や面談、保護者会等には可能な限り参加して子どもの学習や学校生活の様子を把握している。				6	7	5	0	72.2%	83.9%
		20	④単元テストやリトライ制に変えて、子どもは学習に前向きになっている。				2	9	5	2	61.1%	58.1%
【4】	家庭での自分自身について	21	お子さんは基本的な生活習慣(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)が身についている。				2	7	4	5	50.0%	41.9%
		22	お子さんは家庭学習をきちんとしている。				0	7	5	6	38.9%	58.1%
		23	お子さんは朝食をしっかりとれている。				15	1	1	1	88.9%	96.8%
		24	お子さんと学校生活での話をよくする。				8	6	4	0	77.8%	90.3%
【5】	キャリア教育について	25	子どものよいところを認めて、ほめている。				5	11	2	0	88.9%	96.8%
		26	子どもは将来になりたい職業や夢を持っている。				3	11	3	1	77.8%	71.0%
		27	子どもと将来の夢や進路についてよく話し合っている。				5	10	3	0	83.3%	87.1%
		28	④子どもは総合的な学習の時間「知学タイム」について家庭でも話題にしている。				2	4	6	6	33.3%	48.4%
		29	子どもは「フォーサイト手帳」を家庭でも活用している。				1	4	4	9	27.8%	45.2%
【6】	その他	30	学校は保護者・地域に対して「協働して子どもの成長を支えるパートナー」として関わっている。				4	10	4	0	77.8%	93.5%

7	地域との連携について	31	わたしは、支部および知念地区の多くの子どもとつながって(知って)いる。	4	8	4	2	66.7%	83.9%
		32	わたしは支部や知念の良さや強みを子どもに体験させたり教えたりする活動(地域行事や地域活動等)を行うことができた。	4	6	6	2	55.6%	54.8%
		33	わたしは子どもたちが「より良い知念地区になるためにはどうすれば良いか」を、地域行事や地域活動等を通して考えさせたり話し合わせたりすることができた。	4	3	8	3	38.9%	51.6%

◎「チーム担任」への意見

○いいと思う

△性差、年齢、得意分野に差をつけていて、好印象。

△保護者の自分は、チーム担任に変わってからの変化はよく分かりません。子供の学校での話しでも特にチーム担任になったからであろう変化は特に聞かないようおまいます。先生方が感じられる変化や、メリットデメリットがありましたら知りたいです。

●どの先生にじっくりご相談したほうが良いのかがなかなか相談が辛い

●担任、副担任、主任の方が親が分かりやすい

◎単元・リトライテストへの意見

○いいと思う

△子供が自ら進んで学校(授業)の事を話さないのでもれぐらい勉強ができていくのかわかりにくい気がする。席次があれば全体からの順番なのである程度把握できる気がします。単元テストに関してはその都度理解が深められるので賛成です。

●単元テストもこれまでの定期テストと同様に、生徒たちの成績をつけることが主な目的であるのなら、テストの時期や範囲は事前に、可能であれば年間で出しておいて欲しいと思いました。(与那原中学生その他のように)。元々、単元テストに移行されたのはどのような目的でしたでしょうか？(当初説明あったような気がします)。また、「リトライ」の制度はつい先日知りました。我が子は…リトライしていたのでしょうか。。

●リトライ制は良い点数を採用してほしい

●教科によっては、「単元」テストの本来の趣旨に馴染まないやり方も、と思うこともある。

●最初はこどもの自主性に任せていましたが、大きなテストが少なくなった分、緊張感も減ってしまったのか、時間があればスマホばかり見る時間が増えてしまっているようです。。声かけしてもなかなか家庭学習への切り替えが難しいです

●単元テストより以前の期末テストがある方が自分自身のレベルがどれくらいあるかわかりますような気がします。それと、その方が勉強に取り組んでました。

●親や塾がテストを把握出来ないのでもやめて欲しかった。

●単元テストの結果を教科ごとに一覧表にまとめて、学期末の面談時に見ながらはなしをしたい。

◎その他の意見

△子どもたちの為に親身になってよりそっていただき、本当に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございます。子どもたちの自主性や考える力を尊重していただいて、本当にありがとうございます。思春期の心と体の成長の時期で、なかなか子ども達との意見がかみ合わないときもでてきて難しいと悩むこともたくさんあります。先生方に支えていただいて、感謝の気持ちで一杯です。ただ、気になる点は 放課後子どもたちで集まって帰り道にスマホでゲームをしたり。。最近そういう姿が多くなってきていて、とても残念に思います。自由とルールを無視して好き勝手にやりたいことをやるとは違うし、小学生達も我慢しているのに。。と思うとなんだか本当に残念です。気がついたときには声かけするようにしていますが。。本当は先生方にご相談というの、あまりしたくは無かったのですが、本人たちがもう少し意識してくれたらとも思います。ルールを守ってみんなが気持ちよく学校生活を過ごせていけるようにと 子どもを尊重しつつ、見守っていきたいです。

●登校時間を元に戻して早い時間にしてほしい

●部活動の時間をもっと多くしてほしい。先生たちの負担を減らしたいなら外部コーチに任せて子どもも親も納得する活動を確保したいです。3年の引退までの間、本当に時間数が物足りないです。

●アンケートによる意向調査を、その後どのように処理したかを知れたら、アンケート回答の甲斐もあるかと思います。

●スマホを下校中使用している生徒をよく見ます。スマホ知念中は持ち込みしても指導しないのですか？よく見かけます。連絡用と言い訳では無いのですか？

考察

※○は良い点・●は課題点

○項目4より生徒が家庭において「学校が楽しい」と言っていることが100%

●①「チーム担任制」②「単元テスト」③「フォーサイト手帳」の項目は生徒アンケートとの差異が目立つそれぞれ生徒は92、80.6、80%で保護者は77.8、61.1、27.8%となっており、家庭において生徒と実際について話し合う必要があると思われる。

●家庭と地域の連携に関連する項目31・32・33が低い。子育ては学校のみならず「家庭と地域の協力」も非常に重要です。地域住民として「できること」に保護者も積極的に参加し、地域との連携を深めていく必要があると思われます。

●項目とは別になりますが、「学校・地域評価アンケート」への回答数が少なく困っています。「Googleフォーム」はこれまで各種団体のアンケートや市のアンケート等でも使用されています。打ち込めない方はごく一部だと考えられるため、多くの保護者が回答を行っていないと考えられます。多数の意見が集まることでより良い「学校・家庭・地域」となるよう本アンケートを行っています(PTA役員会等の外部協力団体との議題資料としても使用しています)。集まった意見に対しての回答や対応も保護者メールでの配信、学校HPへの掲載、授業参観日等での掲示で周知を図っています。より多くの保護者が今後は回答していただけるようご協力をお願いします。

第2回「学校・地域評価アンケート」結果から今後の対応について

1学年 項目No【22】 質問内容【 授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある 69.4%】

【改善策としての取り組み】

- ①生徒が自分の考えや思いを言葉にする機会を授業だけでなく、学校生活の中でも対話・発信の機会を積極的につくり、それが生徒の学びと自信に繋がるようサポートしていく。
- ②生徒の自己肯定感を高めるため、生徒たちの興味関心ややる気を引き出す授業作りや学校生活での活躍の機会を作る。

2学年 項目No【15】 質問内容【 わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる 76.7%】

【改善策としての取り組み】

教師の側から積極的に話しかけたり、給食準備や清掃と一緒にやるなど、ふだんから気軽に相談しやすい雰囲気をつくること。級友同士の人間関係作りに役立つ話し合い活動を学活や道徳、教科の授業でも取り組む。

3学年 項目No【15】 質問内容【 わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる 79.4%】

【改善策としての取り組み】

- ①日々の学校生活において、教師側から積極的に生徒への声かけを行い、相談しやすい環境づくりに努める。
- ②生徒の些細な変化に気づき、必要に応じて随時、教育相談を行う。
- ③常日頃から、生徒との信頼関係づくりを図る働きかけを行う。
- ④気になる生徒について、教師間でよりいっそうの情報共有、共通実践を図る。

保護者 項目No【15】 質問内容【 学校は子どもについての悩みを相談しやすい雰囲気である 72.2% 】

【改善策としての取り組み】

- ①「チーム担任制」の長所である「相談したい(しやすい)教師と相談できる」の周知を、生徒・保護者へさらに進める。(具体的には入学式等の多くの保護者が来校する行事の際に説明会を設けるなど複数回行う)
- ②教師側から「気になる生徒」の保護者へ積極的に情報交換や教育相談をもちかける。
- ③生徒側も同じ項目が低いので、よりいっそうの信頼を得られるような関係作りを教師側から工夫・改善する。

保護者からのご意見・ご質問に対する回答

【チーム担任制について】

△保護者の自分は、チーム担任に変わってからの変化はよく分かりません。子供の学校での話しても特にチーム担任になったからであろう変化は特に聞かないようおまいます。先生方が感じられる変化や、メリットデメリットがありましたら知りたいです。

- どの先生にじっくりご相談したほうが良いのかがなかなか相談がし辛い
- 担任、副担任、主任の方が親が分かりやすい

〈回答〉

チーム担任制の主なメリットは「多くの教師の目で多角的に生徒の良さや悩みに気づけること」「相性の悪い担任とずっと過ごす必要がないこと」「相性の良い担任を選んで生徒・保護者が相談等行えること」「学年教師であればどの生徒の情報も原則把握しており、誰もが保護者対応できること」などがあげられます。デメリットとしては「教師・生徒ともに互いを理解するのに時間がかかること」「保護者が誰と相談して良いのか最初は迷うこと」などがあげられます。

また、教師もそれぞれ長所・短所があります。チーム担任制は短所を補い、長所を生かし合うことも目的の一つになっています。また、「誰に相談すればよいか？」「誰が主任か？」等についてはお子さんに聞くのが一番良いかと思います。それでも迷う場合は教頭・校長までご相談ください。参考までにチーム担任制について生徒の92%は「良い」と答えています。

【単元テスト・リトライ制について】

△子供が自ら進んで学校（授業）の事を話さないのどれくらい勉強ができているのかわかりにくい気がする。席次があれば全体からの順番なのである程度把握できる気がします。単元テストに関してはその都度理解が深められるので賛成です。

- 単元テストもこれまでの定期テストと同様に、生徒たちの成績をつけることが主な目的であるのなら、テストの時期や範囲は事前に、可能であれば年間で出しておいて欲しいと思いました。（与那原中学生その他のように）。元々、単元テストに移行されたのはどのような目的でしたでしょうか？（当初説明あったような気がします）。また、「リトライ」の制度はつい先日知りました。我が子は…リトライしていたのでしょうか。。
- リトライ制は良い点数を採用してほしい
- 教科によっては、“単元”テストの本来の趣旨に馴染まないやり方も、と思うこともある。
- 最初はこどもの自主性に任せていましたが、大きなテストが少なくなった分、緊張感も減ってしまったのか、時間があればスマホばかり見る時間が増えてしまっているようです。。声かけしてもなかなか家庭学習への切り替えが難しいです
- 単元テストより以前の期末テストがある方が自分自身のレベルがどれくらいあるかわかりますような気がします。それと、その方が勉強に取り組んでました。
- 親や塾がテストを把握出来ないのでやめて欲しかった。
- 単元テストの結果を教科ごとに一覧表にまとめて、学期末の面談時に見ながらはなしをしたい。

〈回答〉

単元テストの日程に関しては、生徒自身がタブレットPCで確認できるよう日程表を作成しました。保護者ごも活用ください。テスト範囲については明示できるよう検討いたします。面談資料としては今年度の三者面談時に活用しています。

リトライをした際、その点数が一回目より低くてもその点数が評価として用いられる理由は、最初の試験に向けてしっかりと学習しなくなる可能性があるためです。リトライの意義は、「努力したが点数が低かったので納得できない」「点数は良かったがより良い点数を取るために挑戦したい」気持ちを応援するためのものです。「最初の試験がダメでもう一回できるから大丈夫」などと安易に試験に臨む・リトライを受けることを防ぐため、緊張感を持たせるために職員間で何度も協議して決定しました。ただし、決定して終わりではないので、今後もよりよい単元テスト・リトライになるよう検討を続けます。

3学期より業者テストを取り入れ、客観的な学力レベルを把握できるよう対応しています。受験者が多いほど県内でのレベルが計れるので、学校の教師が作成する定期試験以上に学力判断の信頼度も高いです。

【その他】

△子どもたちの為に親身になってよりそっていただき、本当に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございます。子どもたちの自主性や考える力を尊重していただき、本当にありがとうございます。思春期の心と体の成長の時期で、なかなか子ども達との意見がかみ合わないときもできて難しいと悩むこともたくさんあります。先生方に支えていただき、感謝の気持ちで一杯です。ただ、気になる点は 放課後子どもたちで集まって帰り道にスマホでゲームをしたり。。。最近そういう姿が多くなってきていて、とても残念に思います。自由とルールを無視して好き勝手にやりたいことをやるとは違うし、小学生達も我慢しているのに。。。と思うとなんだか本当に残念です。気がついたときには声かけするようにしていますが。本当は先生方にご相談というの、あまりしたくは無かったのですが、本人たちがもう少し意識してくれたらとも思います。ルールを守ってみんなが気持ちよく学校生活を過ごせていけるようにと子どもを尊重しつつ、見守っていきたいです。

●登校時間を元に戻して早い時間にしてほしい

●部活動の時間をもっと多くしてほしい。先生たちの負担を減らしたいなら外部コーチに任せて子どもも親も納得する活動を確保したいです。3年の引退までの間、本当に時間数が物足りないです。

●アンケートによる意向調査を、その後どのように処理したかを知れたら、アンケート回答の甲斐もあるかと思います。

●スマホを下校中使用している生徒をよく見ます。スマホ知念中は持ち込みしても指導しないのですか？よく見かけます。連絡用と言い訳では無いのですか？

〈回答〉

携帯電話に関して家庭訪問時に配布した「私たちのきまり」に明記されているように、本校は「保護者からの申請書をもとに許可を判断」「校内に持ち込む生徒は職員室の学年職員に預けて放課後受け取り」となっています。理由の無い持ち込みは一切認めていません。そのため校内において携帯を使用する生徒は見かけません。もし使用したらすぐに預かり、指導し、当日中にその保護者に来校してもらい、家庭での指導を依頼して返却しています。校外において生徒が携帯を使用していることは把握しています。地域・保護者から通報があった際には現場に出向き指導も行っています。ただ、規則違反の携帯所持は一義的には「保護者の責任」だと認識しています。しかし今回のように保護者からの苦情があることも含め、携帯に関する取り決めの再指導を生徒へ行うとともに、保護者が集まる行事等において規則違反であることを知らない、もしくは違反を容認している保護者への注意・啓蒙を行います。それに加えて、現場を目撃した保護者からも注意・指導していただけるとより効果も高まります。家庭・地域・学校の協力で子ども達はより良く育ちます。ぜひともご協力お願いします。最後に「プライバシー保護」「民法上の不法行為にあたる」との観点から、現在学校現場において「持ち物検査」は簡単に行えません。そのことも併せてご理解ください。

登校時間に関して、今年度の変更点は8:15までに登校だったのが8:30までに伸びたことのみです。また「8:30に合わせて登校しなさい」という指導も一切行っていません。またほとんどの生徒は8:15までに登校し、「朝の自主活動時間」を活用し、読書や学習に取り組んでいます。早めに登校した生徒も学校敷地内で校舎解錠時間まで待機しているため、安全性にも大きな問題があるとは考えておりません。トイレに行きたい場合は職員へ許可を得れば解錠前でも行けます。天候不良時や気温が極度に低い場合など健康被害が予想される日は、安全のため早めに解錠し入室を許可していますが、教職員の勤務時間は市の規定で8:15からとなっているため、これはあくまでも安全確保のための特例での対応になります。ご理解をよろしくお願いいたします。

部活動時間および休業日に関しては県から出ているガイドライン「部活動の在り方に関する方針」に明記されているため、顧問・コーチ関係なく原則として守る必要があります。ただし「部活動」ではなく、各家庭等で行う「自主的な練習」等はガイドライン外なのでこちらを上手く活用してみたいはいかがでしょうか。

1回目アンケートの保護者意見を、その後の学校運営に取り入れた事例として、「業者試験による客観的な学力判断」（範囲が広い、他校生徒との比較や席次が出る）「単元テストの日程表作成」（タブレットPCで確認できる）「単元テストの内容の検討」（定期テストとの違いを全教諭で研修）を行っています。より多くの保護者の「生徒・教師・保護者のためになる」前向きなご意見をお待ちしております。